

## 自走式草刈機「Kioritz FL510」の操作ガイド ver2

### 1. エンジン始動前点検

- ① エンジンオイル点検 オイル SAE30 相当  
オイルゲージ（オイル給油キャップと兼用）の上と  
下の目盛り線の間オイルが付くようにエンジン  
オイルを補給。初回 5Hr、以降 25Hr 毎。
- ② 燃料の点検 満タン 1.4ℓ  
レギュラーガソリンを必要により補給。
- ③ エアクリーナーの点検  
エアクリーナーカバー外して（ネジ有り）、  
エレメントの汚れ点検し汚れあれば清掃。
- ④ カバー内のナイフの固定ボルト締付点検。
- ⑤ 可動部に潤滑油スプレー等で注油

### 2. 草刈り作業

- (1) 刈り高さ調整 刈り高さ調節レバーによる。
- (2) エンジン始動
  - ・ 走行・ナイフクラッチ「切」、燃料コック「開」位置。
  - ・ スロットルレバー 「N」位置。  
（エンジン暖まっているとき「HI」で可）
  - ・ リコイルスタータグリップを引く。
  - ・ 始動後スロットルレバー「LOW」で暖気運転（3分）。

#### (3) 刈り取り作業開始

- ・ 作業開始時スロットルレバー「HI」。
- ・ ナイフレバーを手前に倒しナイフ回転。
- ・ 走行レバーを手前に倒し刈り取り。

草の状態により速度を加減。

（注）速度を変える時は、走行レバーを「切」にし走行クラッチを切ってから変速レバーを変える。

・ 方向転換 ナイフレバー、走行レバーを「切」にし、ハンドルを押し下げ前輪を浮かし後輪だけで回転。

- ・ 斜面の草刈り 水平方向（等高線）で刈り取り。

#### (4) 作業停止

- ・ スロットルレバー「STOP」位置。
- ・ 燃料コック「閉」位置。

### 3. 作業後清掃

各部分をしっかり清掃。（車輪部やナイフカバー内の草屑・泥などを取り除くと共に本機の外面の汚れやほこりを水で浸した布などで拭き取り、乾いた布で水けも拭き取る）

（注）本機を傾けるときはキャブレターにオイルが入らないように、エンジンキャブレター側を上にする。

### 4. 保管

屋根のある風通しの良い湿気の少ない場所にカバーを付けて保管。

（備考）長期保管する場合（30日以上）：燃料を抜くと共にリコイルスターター・エアクリーナー・マフラー・気化器付近・ベルトカバー内などに堆積した草屑やほこりを取り除き、又、錆が出ている箇所は防錆処理をした上で仕上げとして本機の外面をオイルで浸した布で拭きあげ保管する。

